

【 診療科:婦人科 】

【 レジメン登録番号:GY-31 】

〈 Cisplatin+Paclitaxel (TP)+Bevacizumab療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	3	4	5	6	7	8	15	21			
パクリタキセル	175mg/m ²	div	○														
シスプラチン	50mg/m ²	div	○														
アバステン	15mg/kg	div	○														

【1コース期間: 21 日】

【総コース数: 規定なし】

【適応癌種: 子宮頸癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈第1日目〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ポラミン 5mg	div(全開で)
	デキサート 9.9mg	
	ザンタック 50mg	
	生理食塩水 100mL	
Rp.2	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(30分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	パクリタキセル 175mg/m ²	div(3時間で)
	生理食塩水 500mL	
Rp.4	フィジオ140 500mL	div(1時間で)
Rp.5	シスプラチン 50mg/m ²	div(2時間で)
	生理食塩水 500mL ^{※1}	
Rp.6	マンニトールS 300mL	div(1時間で)
Rp.7 ^{※2}	生理食塩水 500mL	div(2時間で)
Rp.8 ^{※2}	アバステン 15mg/kg	div(初回90分、2回目60分、3回目以降30分で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.9	ソリューゲンF 500mL	div(2時間で)

【参考文献: N Engl J Med 2014;370:734-43、アバステン点滴静注用添付文書、タキソール注射液添付文書】

【備考:※1...第1日目のRp.5の生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする】

【備考:※2...Rp.7とRp.8は並列ルートで同時投与する】

【備考:※3...イモンドを併用する。】

【変法情報:]